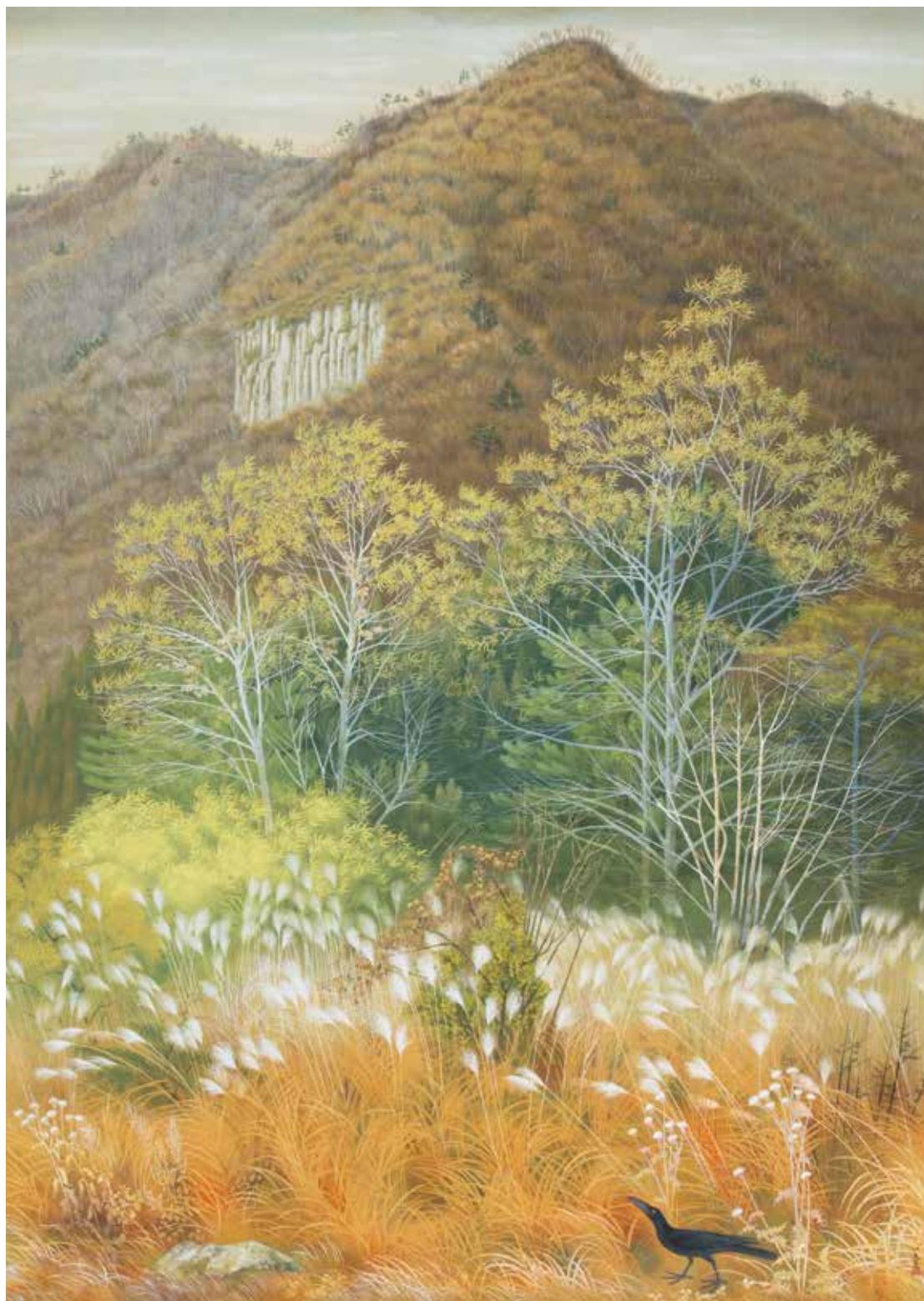


自然美の探求と知られざる画業

hakko kusaka the way of searching for nature's beauty and unknown work



日下 光八 画日本展

秋深心
1934年
徳島県立近代美術館蔵

2018年
9月15日[土] - 11月4日[日]
徳島県立近代美術館

9.15[Sat]-11.4[Sun], 2018 The Tokushima Modern Art Museum

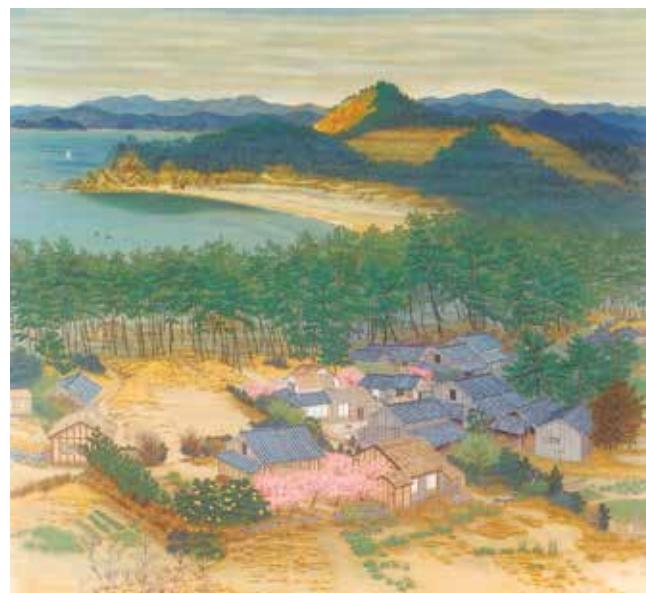
開館時間：午前9時30分 - 午後5時
休館日：月曜日
(9月17日、9月24日、10月8日は開館)
9月18日[火]、9月25日[火]、10月9日[火]

観覧料：一般800円、640円

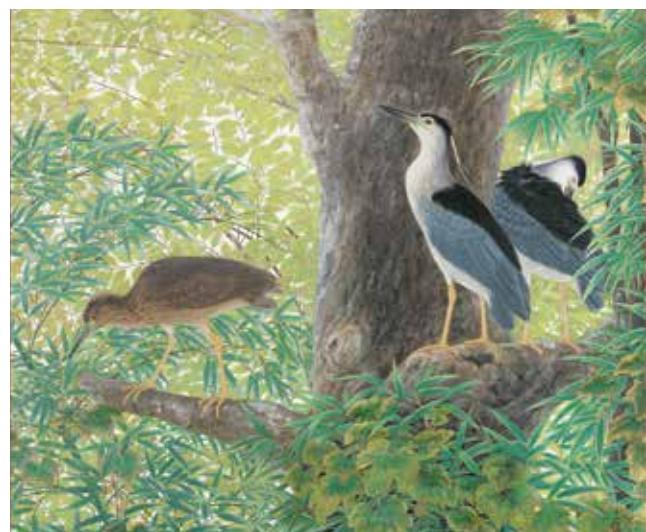
高・大学生600円、480円
小・中学生400円、320円

「」内は20名以上の方で年齢を証明できるものを提示いただいた方は半額になります。
小中高生は午前9時30分より休館日および休館休日、およぶ休休日中の観覧料が無料になります。
精神障害者保護手帳を提示しただたの方と、その介助をされる方1名は観覧料が無料になります。
特別展の観覧料も併せていただけます。

主催：徳島県立近代美術館
共催：四国放送
後援：徳島新聞社
NHK徳島放送局
エフエム徳島
（公財）徳島県文化振興財団
助成：（財）地域創造
第20回徳島県民文化祭其催事業
Beyond2020プログラム



2



3

日本画家・日下八光（本名・喜一郎 1899-1996年）の初めての回顧展です。日下は、現在の徳島県阿南市に生まれ、東京美術学校（現・東京藝術大学）日本画科に学びました。美しい風景画を描き、戦前戦後の日本画壇で活躍した他、母校の教授として後進を指導。模写の分野でも大きな業績を残しています。

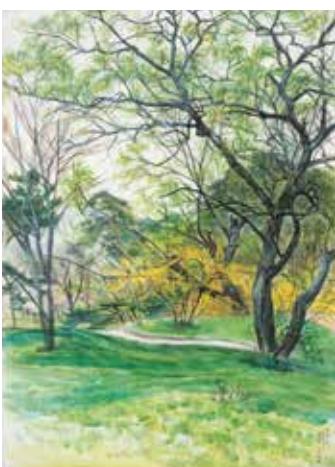
本展は、3つの部分から構成します。一つは代表的な日本画作品です。戦前の帝展（帝国美術院美術展覧会）や戦後の日展（日本美術展覧会）など、当時における一級の舞台で発表した大作が見どころとなります。二つめは、大正期から戦後にかけて描かれた緻密で美しいスケッチ群です。日本と韓国の風景、静物や花などが表されていますが、そのうち、昭和初期に朝鮮各地で描いた作品は、失われた風景や風俗の記録として韓国の研究者からも注目されています。三つめは模写作品です。中国の西端、現在の新疆ウイグル自治区で見出された絵画を模写した初期作品、後半生を捧げた装飾古墳の模写の名品などを、ご覧いただきます。

96歳まで元気に活躍した日下は、長い画業のなかで多彩で魅力的な業績を残しました。その全貌をぜひご覧ください。

1 阿南の海	1927年	徳島県立近代美術館蔵
2 村家武藏野二題之内	1924年	東京藝術大学蔵
3 萩藻	1935年	徳島県立近代美術館蔵
4 朝鮮景福宮内にて	1929年	徳島市立近代美術館蔵
5 五郎山古墳後室前壁上部復元図	1929年	国立歴史民俗博物館蔵
6 王塚古墳後室前壁復元図		国立歴史民俗博物館蔵

（テレコール付き補聴器、人工内耳に補聴器のマイクが鳴りきり聞こえます。）

日 下 八 光 日 本 画 展



4

◆展示解説*

9月16日㈯、10月7日㈰ 午後2時～3時

◆手話通訳つき展示解説*

10月7日㈰ 午前10時～12時

◆「子ども鑑賞クラブ」*

10月27日㈯ 午後2時～2時45分

＊は展覧会場で開催。

◆日下八光を知る講座——3つの視点から
10月28日㈰ 午後1時30分～午後4時

会場…イベントホール

●日下八光の画業について 森芳功（当館学芸交流講師）

●日下八光と朝鮮スケッチ 富井正憲（漢陽大学客員教授）、
金龍河（元仁川研究院兼任研究委員、京都大学工学博士）

●日下八光と装飾古墳 岡本治代（徳島県立博物館主任学芸員）

※レアリングドープあり
（テレコール付き補聴器、人工内耳に補聴器のマイクが鳴りきり聞こえます。）

◆日本画ワークショップ

10月20日㈯ 午前10時～午後4時

講師…齋藤典彦（日本画家、東京藝術大学教授）

会場…アトリエ／定員…20名／対象…高校生以上／
要申込み／材料費1,000円程度／道具の貸出可

スケッチや模写から制作つなげるお話をと日本画技法の体験。
経験のない方も経験者も参加いただけます。

③連絡先を、返信用の宛名面に申請する方の住所、氏名を記入ください。

※手話通訳や要約筆記を希望の方は、2週間前までに相談ください。

徳島県立近代美術館

〒770-18070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園

電話…088-668-1088

FAX…088-668-17198

<http://www.art.tokushima-ec.ed.jp/>

交通の案内

●JR徳島駅から徳島市営バス「文化の森」行き直通バスにて
「文化の森」下車（約18分）。

徳島市営バスにて「園瀬橋」で下車（約16分）+徒歩（約10分）。

●JR牟岐線の森野から徒歩（約35分）。

●文化の森野からタクシーの便はありません。



この展覧会は宝くじの収益金の一部が使われています

◆関連行事